

⑰プリント基板加工システム

メーカー：日本LKPF株式会社

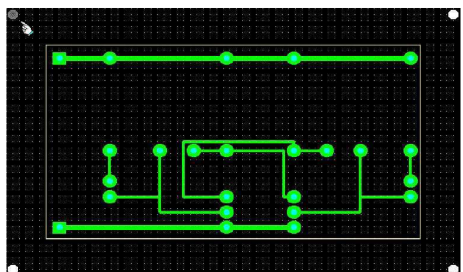
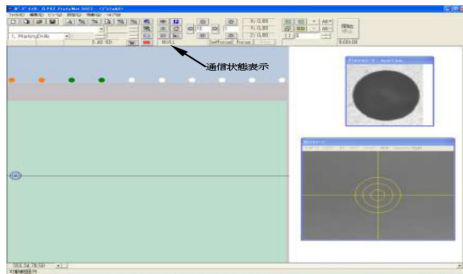
型式：ProtoMat S100A、CircuitCAM

■ CADでの設計データを入力として、簡単かつ短時間で、多種多様なプリント基板の作製が可能。

- 様々なCADで設計したデータから、基板加工データを作成できます。
- 薬液を一切使わず、基板素材に直接切削、穴あけ、切り出しを行うことが可能です。
- レジスト、シルク、スルーホール作成も可能です。

■ ProtoMat S100A

- 基板素材（銅板）表面を切削すると共に穴あけ、外形も同一テーブル上で加工することができます。
- ソフトウェアBoardMasterの自動加工位置整合機能により、両面基板、多層基板の各レイヤーでの位置合わせ設定が不要となり、簡単に必要な基板が作製できます。
- サブミクロン分解能、自動10種（10本）のツール（刃）交換等の機能により、1Cピン間5本以上の精密・微細基板を、短時間で作製できます。



■ CircuitCAM

- ソフトウェアCircuitCAMは、CADデータを読み込み、切削データ（LMDファイル）を作成します。
- CADツールに依存することなく、設計データを入力できる。（デフォルトは、OrCAD設計データ）

■ レジスト、マスク、スルーホール作成

- 薬液、液槽が不要なスルーホール作成キットを使って、スルーホールが作成できます。
- ProtoMat S100A、CircuitCAMで作成した基板に、レジスト、シルク印刷を行って、部品実装基板に仕上げます。

■ 特長

- 10万回転スピンドルモータの搭載により、設計データにより忠実な、シャープで仕上げ状態の優れた加工ができます。高周波基板の作製には最適です。
- エア浮上加工ヘッドの搭載により、加工が困難なやわらかい基板材や薄い基板材に対しても、良好な加工ができます。また、フレキシブル基板の作製も、安心して行えます。
- 穴・認識マーク・角端面など、内臓カメラで認識した画像位置を基準に加工データの認識位置を自動で位置整合を行います。

■ 主な仕様

- 最高スピンドルモータ回転数：100,000 rpm
- 最大加工範囲：229×305 mm
- 位置決め分解能：0.25 μm
- 最高穴あけ速度：150 穴/分
- 最高移動速度：150 mm/秒
- ツール交換：自動10種（10本）交換機能
- 加工ヘッド：エア浮上型
- 加工テーブル：バキューム型
- 基板位置合わせ：自動加工位置整合機能
- 付属ソフト：GerberD/X、DXF等変換機能、加工データ作画機能



公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL：092-331-8510 FAX：092-331-8515

URL：<http://jiss.ist.or.jp/> e-mail：admin@jiss.ist.or.jp

